

教育研修委員会「活動状況と今後の展望」

金沢大学附属病院 磯田 和也

委員長 JCHO 金沢病院 西上 潤

はじめに

石川県病薬の会員の先生方には新任薬剤師研修会や実務者研修会に参加いただきありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で研修会や講演会が中止となっていますが、今年の新任薬剤師研修会についても残念ながら中止となりました。しかし、少しずつ ZOOM 等を用いた遠隔での講演会や研修会が企画されてきています。当教育研修委員会としても委員会メンバーで検討して今年度の研修会を開催して行きたいと考えています。今回、県病薬編集委員会から委員会活動状況や今後の展望について寄稿の機会をいただいたので、新任薬剤師研修会の様子と今後の展望について記載します。

教育研修委員会の活動状況

教育研修委員会の主な行事は、入職後 2 年目までの薬剤師を対象とした新任薬剤師研修会と実務に従事している薬剤師全員を対象とした実務者研修会の 2 つがありますが、今回は 1 泊 2 日の日程で開催している新任薬剤師研修会について活動状況を紹介します。新任薬剤師研修会は、主に講義、グループディスカッションおよび模擬患者指導といった内容で構成されており、新任薬剤師が押さえておくべき知識を体系的に学習し振り返れるものとなっています。加えて夕食のバーベキューやその後の懇親会の中で他施設の薬剤師が親睦を深める機会となることを目的に企画しています。例年、4 月初旬に委員会を開催し、プログラム案の協議が行われ役割分担を決定しています。模擬患者指導の症例や問題の作成、ロールプレイで使用する器具等の準備、宿泊施設の予約や研修会会場の確保、そして当日の運営等で委員会メンバーが準備・運営にかなりの労力を費やしています。近年、宿泊で利用している内灘サイクリングターミナルは比較的人気の高い宿泊施設のようであり、半年前でないと希望日を予約することができません。そのため、まず県病薬の崔会長の予定を確認し、研修会の候補日を決め宿泊施設を予約する必要があります。次に参加者のグループ分けでは他施設の薬剤師と交流を持つことを目的としているため、なるべく同じ施設の薬剤師が固まらないようにグループを配置しています。準備において一番頭を悩まされるのが夕食のバーベキューで用意するビールの量です。毎年 15L のビールサーバーを 2 台用意していますが、年によっては不足することがあり予測することが困難です（準備をしている委員が一番飲んでる説もある）。そして、その後には大部屋に集まり親睦会が開催されますが、ここでもどれくらいのお酒や食べ物を準備するかは買い出し組の勘が頼りとなります。

このような新任薬剤師研修会ですが、参加した新人がお互い連絡先を交換するなど友達の輪が広が

ったケースもあるようです。ある参加者からは「出身大学からの参加が自分一人だったので新任研修会で他大学出身の薬剤師と知り合えたところが良かった」と聞きました。また、教育委員会の委員からは「研修会の準備は大変だが実務実習で指導した学生が病院薬剤師となり、新任研修会で再会できたことがうれしかった」との意見がありました。参加者全員がバーベキューや親睦会を楽しく過ごしているようですが、翌日の研修会でも居眠りすることはなく社会人として学ぶ姿勢が保たれていると感心しています。そして、研修会の最後には終了証の授与が行われ、県病薬編集委員会の委員により新任薬剤師紹介用と参加者全員の集合写真を撮って解散となります（編集委員会の先生方、毎回お疲れ様です）。近年は参加者の増加により宿泊施設の研修会場で実施することが難しく金沢医科大学の研修会場を使用していますが、車での移動を伴うため毎回無事終了できたことに安堵しています。新任薬剤師研修会では参加者のアンケート調査を行っていますが全体的な評価は良いようで、昨年度の結果は石川病薬ニュース No. 171、 p36 を参照ください。

教育研修委員会の今後の展望

今年度から教育研修委員会の委員長を JCHO 金沢病院の西上が担当することとなりました。教育研修委員会にとって新任薬剤師研修会は大きな比重を占めており、これまでも歴代の委員会の先生方の貢献によって新任薬剤師のために開催されてきたことは言うまでもありません。一方で、薬学教育が 6 年制となり病院・薬局の実務を経験した薬剤師が排出され、現在は改訂コアカリキュラムによる教育が行われています。さらには昨年 12 月に改正薬機法が公布され、より適切な薬物療法が提供できるよう地域連携における薬剤師・薬局のあり方が法制化されました。そして、今年の 7 月からは「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」が開催されるなど、今後の医療体制を見据えて薬剤師を取り巻く環境が大きく変化しようとしています。そこで、従来の新任薬剤師研修会プログラムを見直し、これからの時代を担う新人薬剤師にとって刺激的で有益な研修会ができないかと考えています（漠然とですが）。研修内容について、ご意見・ご示唆などあれば私や教育研修会委員まで連絡いただくと幸いです。プログラムの内容によっては各施設の先生方にご相談・ご協力をお願いすることがあるかと思いますが、その際にはよろしくお願いたします。